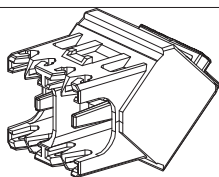
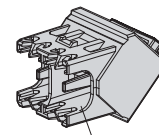
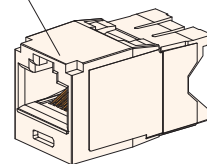


Cat6A  
(CJUDCAPBU-X)

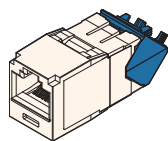


Cat6  
(CJUDCAPIW-X)

ジャック

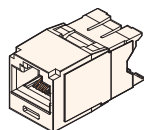


上下45度  
ワイヤーキャップ

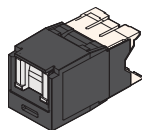


45度アングルモジュージャック  
CJUD6X88TG\*\*

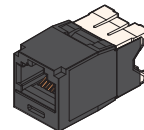
### 45度アングルキャップと互換性があるモジュージャック



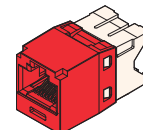
標準  
CJ%%88TG\*\*



スプリングシャッター付き  
CJH%%88TG\*\*



Keyed  
CJK%%88TG\*\*



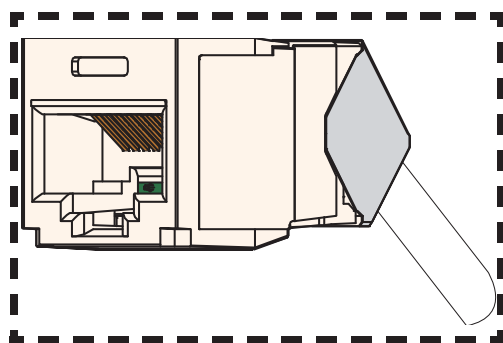
耐腐食性  
CJE%%88TG\*\*

### カラーコードシール

#### 【重要】

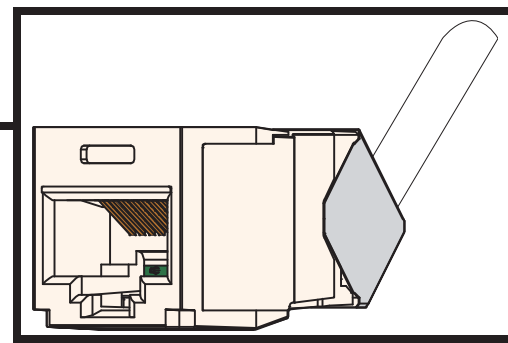
ケーブルの方向を決めてから、キャップを装着してください。  
全ての工程が完了するまで、キャップとジャックの向きを同一に保つ必要があります。

下向き



点線で示した「下向き」  
の手順をご覧ください。  
(4~5ページ)

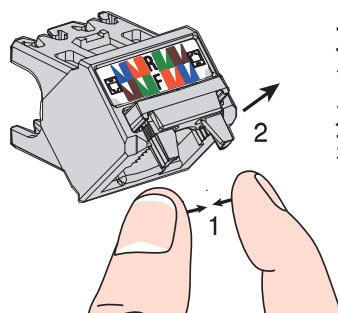
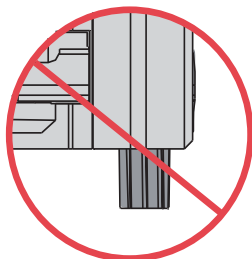
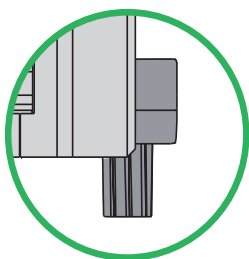
上向き



実線で示した「上向き」  
の手順をご覧ください。  
(2~3ページ)

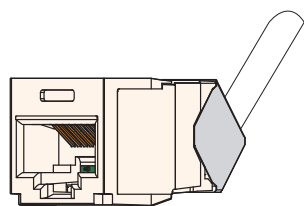
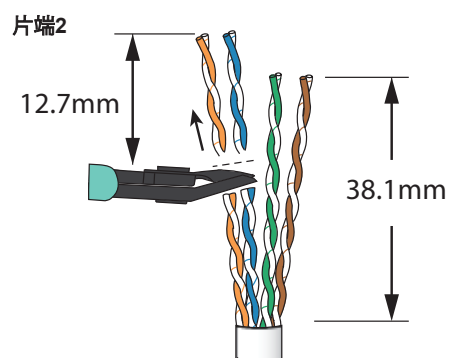
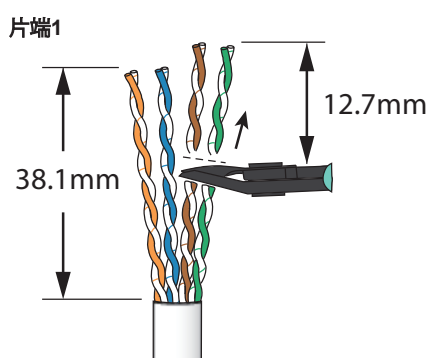
## 上向き

1

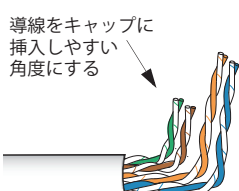


**重要：**  
ケーブルを挿入する前に  
ストレーンリリーフが完全  
に引っ込んでいること  
を確認してください。

2

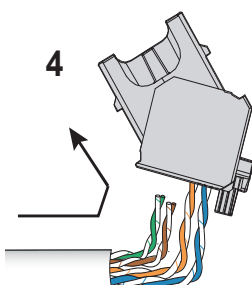


3

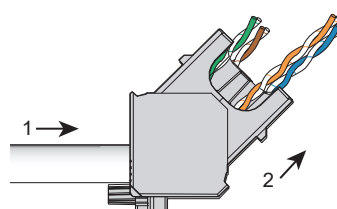


ペア線の入れ  
替えをしない

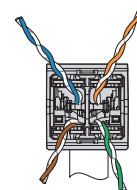
4



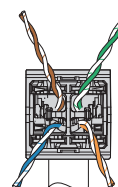
5



成端: 片端 1



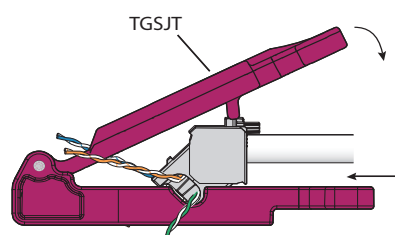
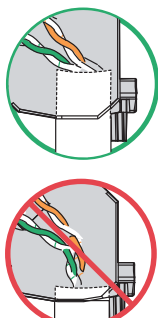
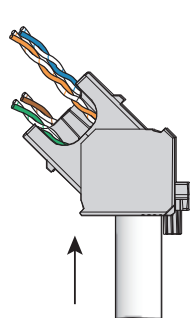
片端 1



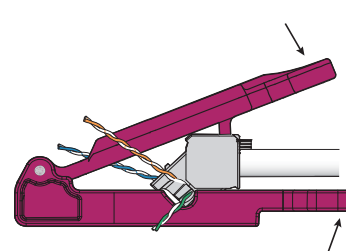
片端 2

6

ケーブルがキャップ内に完全に  
挿入されていることを確認する



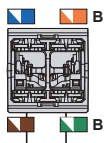
成端: 片端 1



## 上向き

7

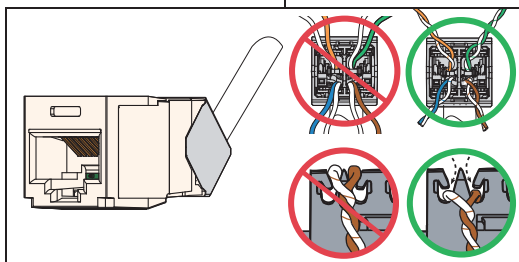
T568B



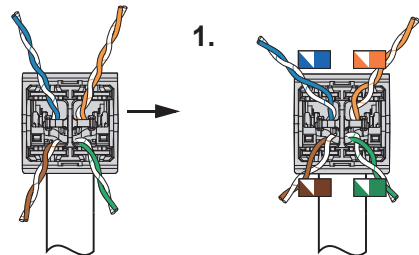
結線側



カラーコードシール側

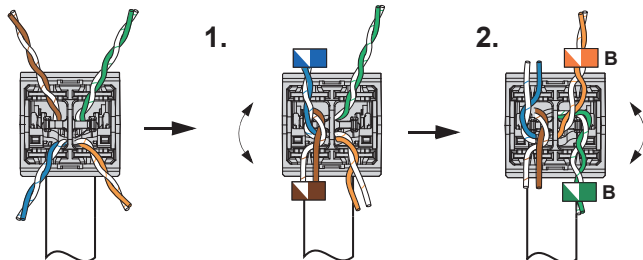


片端 1



1.

片端 2



1.

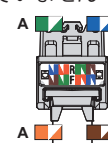
2.

T568A

T568A 結線はカラーコードシールに表示されていません

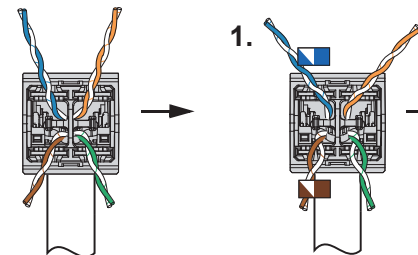


結線側



カラーコードシール側

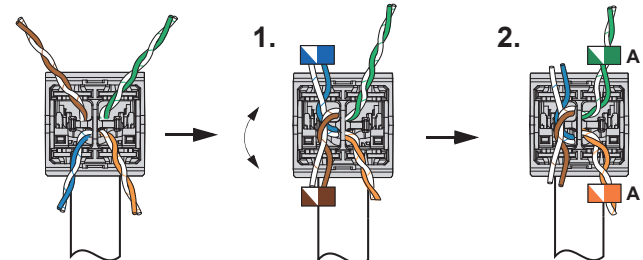
片端 1



1.

2.

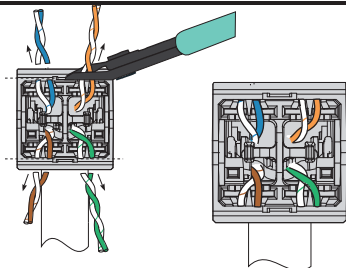
片端 2



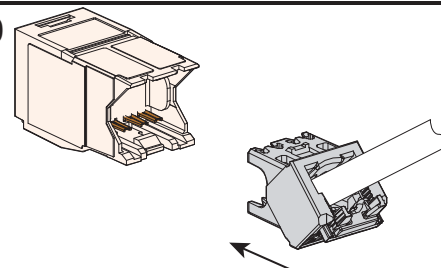
1.

2.

8

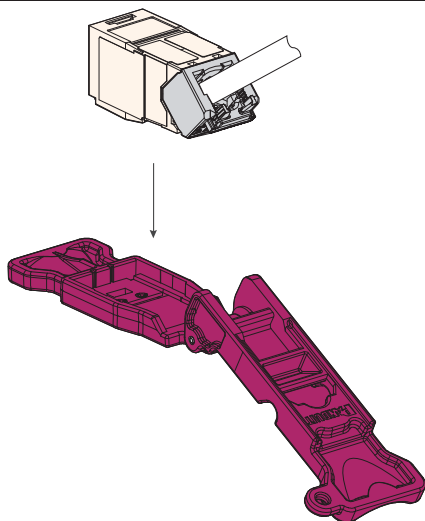


9

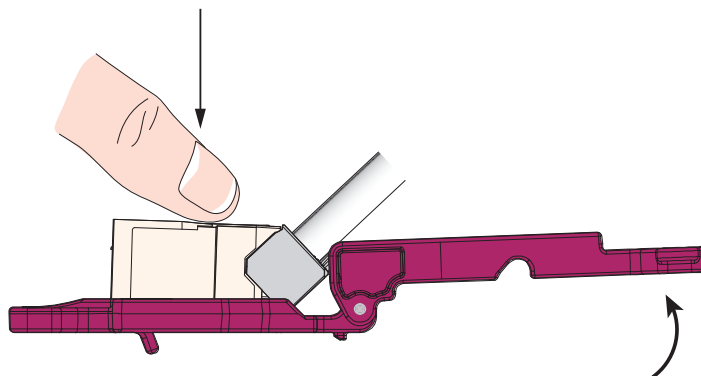


重要：  
これまでの手順における  
キャップとジャックの向  
きを保持する

10



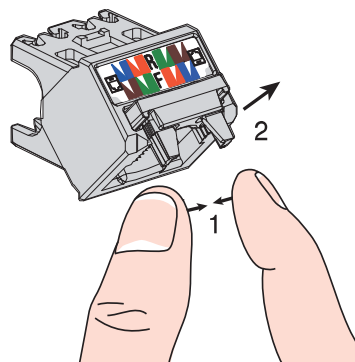
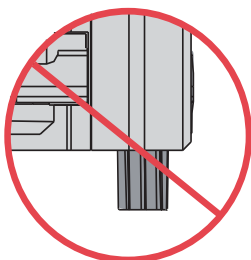
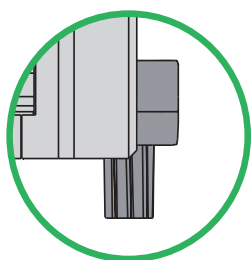
11



## 下向き

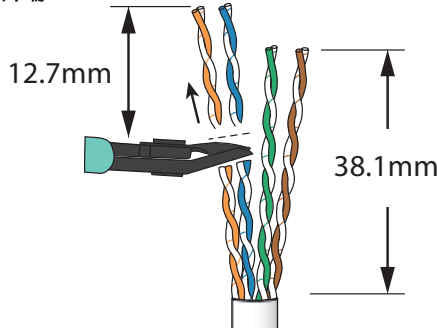
## 重要:

ケーブルを挿入する前に  
ストレーンリリーフが完全  
に引っ込んでいること  
を確認してください。

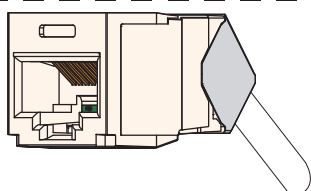
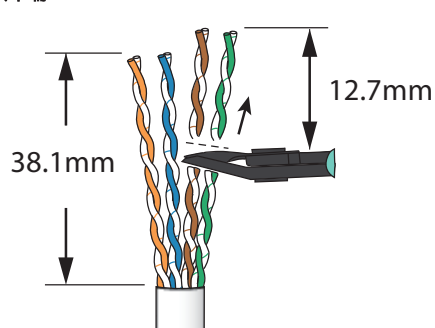


2

片端1



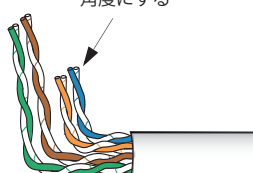
片端2



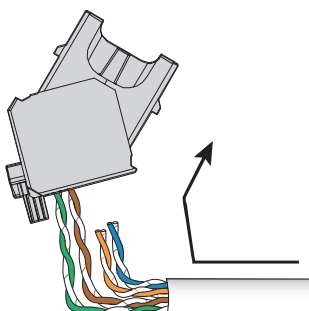
ペア線の入れ  
替えをしない

3

導線をキャップに  
挿入しやすい  
角度にする

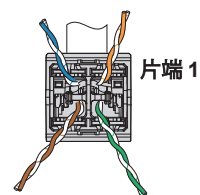
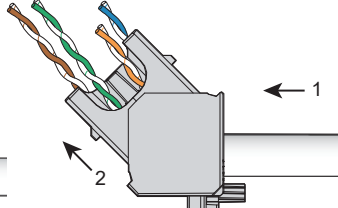


4

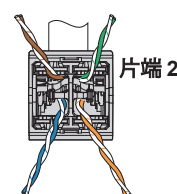


成端: 片端 1

5



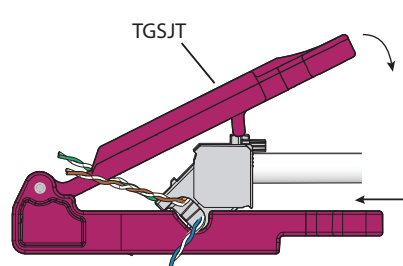
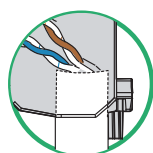
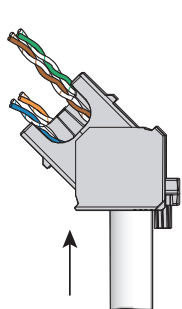
片端 1



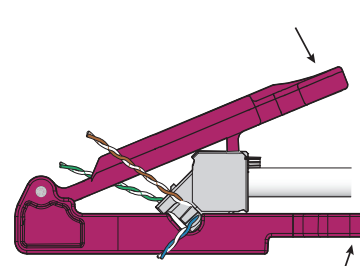
片端 2

6

ケーブルがキャップ内に完全に  
挿入されていることを確認する



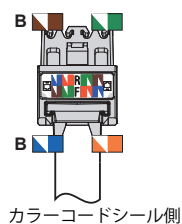
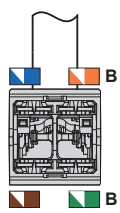
成端: 片端 1



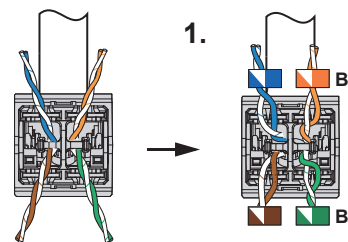
上向き

7

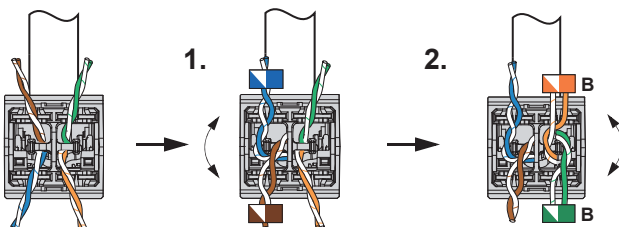
T568B



片端 1

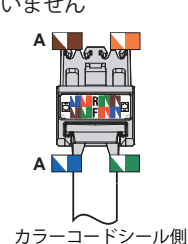
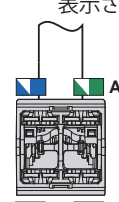


片端 2

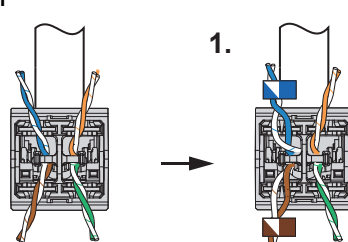


T568A

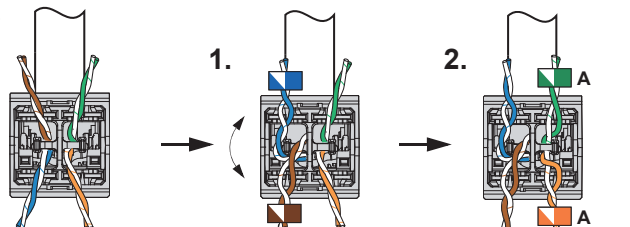
T568A 結線はカラーコードシールドに表示されていません



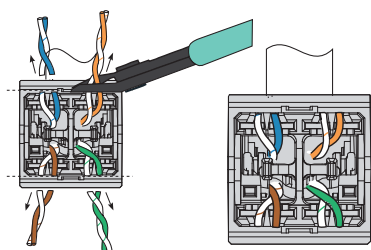
片端 1



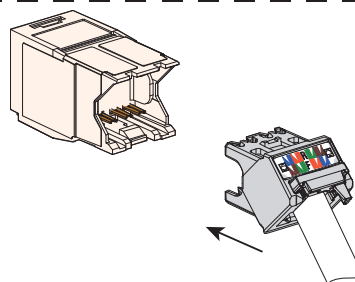
片端 2



8

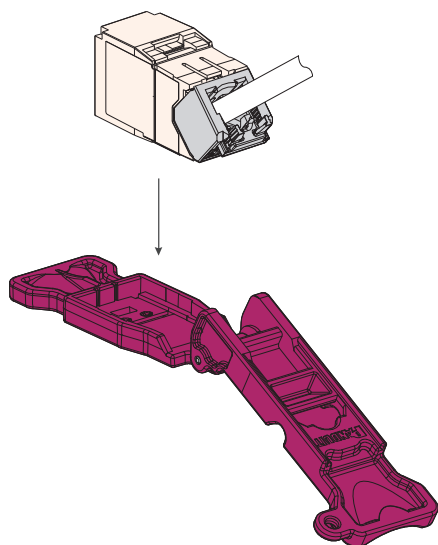


9

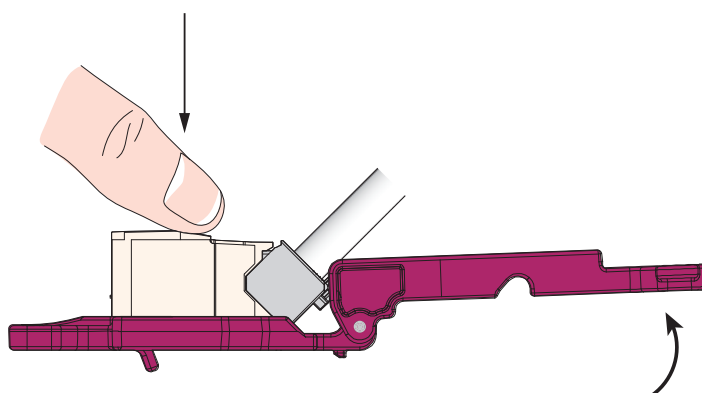


重要：  
これまでの手順における  
キャップとジャックの向  
きを保持する

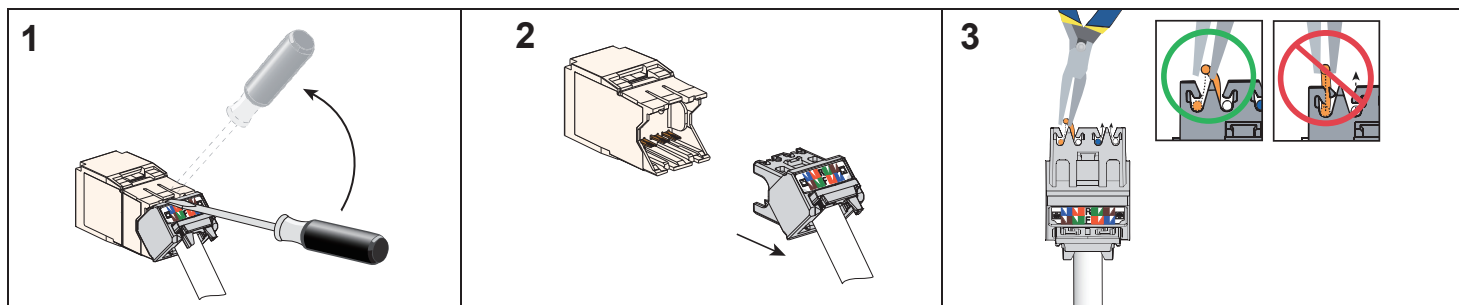
10



11



## 取り外し手順



## 注意事項:

- 仕様性能を十分に満たすために、TIA/EIA 568-C 施工ガイドラインに沿った施工を行ってください。
- ジャック成端には導体絶縁径が 1.57 mm までの 22 ~ 26 AWG 単線を使用できます。
- 最小 20 回再成端できます。
- 技術情報と性能情報については、バンドウイトのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

## 全てのワイヤリングアクセサリと同様に、下記の概念に従ってください。

- 雷や嵐の中では通信ケーブルの施工は行わない。
- 特に水場で使用できるように設計されたコネクタを除き、濡れた場所での通信ケーブルの施工は行わない。
- 通信ラインがネットワークインターフェースから切り離されている時以外は、導線や端子を手で触れない。
- 通信ケーブルの施工や修理の際には警告文をよく読み、行ってください。